

## 北海道山旅 2010 年版北海道からの最終報告

4期 谷上

今年の北海道の山旅もとうとう終盤になりました。

当初の計画とは全く異なった行程になりましたが、ほぼ予定通りの山をこなし、さらには予定になかった山まで登ることができました。

今回の収穫は、道南の「狩場山」と「大千軒岳」に登れたことでしょうか。おまけに「恵山」まで登ってしまいました。

花では、西別岳でクロバナハンショウヅル、恵山でトンボソウに会えたことでしょうか。

予定しない山で予期しない花に会えたということ、ラッキーでした。

今回登った山で第一報後に登った山を記します。

7月7日「西別岳」:途中で会った方が「花が多くて良い山」と教えてくれたので、予定にない山だが、車を飛ばして行ってきた。摩周湖の東側、昨年登った摩周岳とは尾根続きです。良く整備された登山道、一面に咲くエゾツツジの赤い絨毯、山頂からの摩周湖の遠望と、素晴らしい山でした。クロバナハンショウヅルを初めて見つけました。

7月9日「イワオヌプリ」:西別岳から予定のニセコへ移動したら天気が良く、まだ昼前なので急遽イワオヌプリに登りました。予定ではアンヌプリだったのですが、アンヌプリは霧の中だったので、隣のイワオヌプリに変更です。火山そのもので、火山砂の登山道は、どこを歩いているのか踏み跡がすぐ消え、下りの道がわからなくなり難儀しました。

7月10日「昆布岳」:土曜というのに登山者は私一人でした。なるほどと思うほどつまらない山でした。ただ山頂からはニセコの山々、羊蹄山が間近に、それに洞爺湖のウィンザーホテルが遠望できて、それなりに価値があると思います。

7月11日「狩場山」:今日は天気がいいとの予報を信じて狩場山へ登りました。登山口を見落として林道を進み、クマの足跡と糞を足下に見て、あわてて引き返すハプニングも。登りはほとんど霧の中でしたが、山頂付近はすっかり霧も晴れ、高原のお花畑を楽しみました。

7月13日「大千軒岳」:予定していない山でしたが、ここまで来たからには最後の山として登りました。昨日の大雨とは打って変わって快晴でした。30km弱のダート林道を1時間以上かけて走り、やっと登山口に到着します。登りは2時間もかかりません。ただ花の山として有名です。花もたくさんありましたし、山頂からは、津軽海峡から遠く本州の岩木山まで見えました。ここも登山者は私一人でした。こんなに天気がいいのにもったいない!

7月15日「恵山」:帰りの付録として登ってみました。観光地の山ですから、予想通り歩道状態に良く整備された道です。地図も予備知識もなく登ってしまい、それでも1時間半ほどの登りです。思いがけずトンボソウに出会えました。

\*以上 今年の北海道山紀行も無事終了しました。

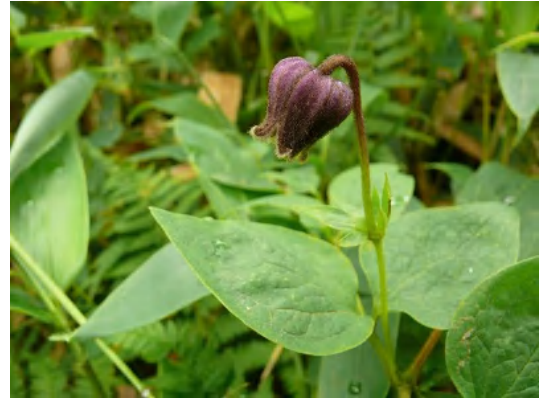
帰りは予定通り7月20日朝、小樽からフェリーに乗ります。

皆様ご協力ありがとうございました。

次ページに写真を添付します。



西別岳山頂・後は摩周湖



クロバナハンショウヅル



狩場山山頂へのお花畑



大千軒岳山頂



大千軒岳から岩木山遠望



大千軒岳のお花畑